

2026年6月18日

ふるさと納税 地域貢献事業の実施状況報告（2025年度）

学校法人東洋学園
法人本部企画部

標題につきまして、下記のとおり報告いたします。

1. 地域貢献事業の実施状況

事業名	事業内容	活動実績
1. 公開講座（リベラルアーツ）	本学の地域・社会貢献活動として、様々な教養（リベラルアーツ）を講師から学ぶ公開講座を聴講費無料で運営しています。地域住民を含め、多くの方々に生涯学習の機会を提供するため、ZOOM ウェビナーによるオンラインでの受講も提供しています。	2025年度_公開講座のテーマと受講者数 【第1回（5/17開催）】 テーマ：令和の子どもたちと不登校 講師：東洋学園大学人間科学部専任講師 中村 洸太氏 参加者：59名 【第2回（5/31開催）】 テーマ：「DoReMi（どれみ）」から始まる子育て♪-子どもの安心の土台を作るために- 講師：認定特定非営利活動法人チャイルド・リソース・センター代表理事 富口 智恵氏 参加者：27名 【第3回（6/7開催）】 テーマ：個をいかす、これからの教育-生成の教育学から考える- 講師：NPO法人 青春基地 理事/三菱みらい育成財団研究員 石黒 和己氏 参加者：32名 【第4回（6/28開催）】 テーマ：主権者教育を再考する-ハンナ・アレントの「主権」論批判を手がかりに- 講師：東洋学園大学グローバル・コミュニケーション学部専任講師 樋口 大夢氏 参加者：50名

		<p>【第5回（7/19開催）】 テーマ：「高等教育におけるイノベーションの5階層モデル：GENKEI English PBL」 講師：東洋学園大学現代経営学部教授 セーラ・バーチュリー氏 参加者：30名</p> <p>【第6回（7/26開催）】 テーマ：ウェルビーイングな生き方・働き方 講師：一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会代表理事／元・ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス合同会社人事総務本部長 島田 由香氏 参加者：87名</p>
<p>2. 現代経営研究会</p>	<p>現代経営研究会は、年間5回、経営学界・実業界から講師陣を招き、地域企業などの経営者との討議の場をつくるため、2008年より発足しました。現在は地域住民を含め、多くの方々に現代の経営諸課題について考える機会を提供するため、公開型の無料講座として運営し、ZOOM ウェビナーによるオンラインでの受講も可能です。</p>	<p>2025年度_現代経営研究会のテーマと受講者数</p> <p>【第1回（10/15開催）】 テーマ：日本の航空、コロナ禍の試練から未来へ 講師：ANA ホールディングス株式会社特別顧問 平子 裕志氏 参加者：334名</p> <p>【第2回（10/29開催）】 テーマ：食品機械メーカーが取り組む『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』 講師：鈴茂器工株式会社 代表取締役社長 谷口 徹氏 参加者：149名</p> <p>【第3回（11/12開催）】 テーマ：枠にとらわれない思考と発想 講師：大島椿株式会社 代表取締役社長 岡田 一郎氏 参加者：148名</p> <p>【第4回（11/26開催）】 テーマ：ああ起業人生 講師：株式会社ノンストレス（ネイルクイック）代表取締役社長 坂野 尚子氏 参加者：152名</p>

		<p>【第5回（12/10開催）】</p> <p>テーマ：「不易流行と特色経営」～尊厳は明日の力～</p> <p>講師：井村屋株式会社 代表取締役会長 中島 伸子氏</p> <p>参加者：145名</p>
3. 地域主催イベントへの参加	<p>地域連携の一環として「本郷百貨店祭り」等の地域主催イベントへの参加。2024年度は本学学生のワーク・スタディ・スタッフ13名が本郷百貨店祭りに参加し、会場内の誘導、イベントの運営や模擬店を出店した実績があります。</p>	<p>2025年度は地域連携活動の一環として、「本郷百貨店祭り」に協力しました。ワーク・スタディ・スタッフ及び学生スタッフが、会場設営、スタンプラリー運営支援、来場者対応等のボランティア活動を実施したほか、「ハロウィンつり」「ペットボトルボーリング」の体験ブースを出店しました。当該ブースには延べ360名の来場者が参加しました。また、卒業生による「ボッチャ」体験ブースには84名の来場者が参加しました。学生と地域関係者が協働してイベントを運営し、地域住民との交流及び地域活性化に寄与しました。</p> <p>参考 URL</p> <p>https://www.tyg.jp/campuslife_news/detail.html?id=27210</p>
4. 施設の貸出し	<p>教室、体育館等の学内施設を近隣の保育園の運動会や地域団体の習い事のために貸出しています。</p>	<p>地域貢献活動の一環として、教室や体育館等の学内施設を近隣の教育機関及び地域団体に貸し出しました。2025年度は、近隣中学校の体育館空調更新工事に伴う代替施設として、本学体育館をバドミントンクラブ及びバスケットボール部の活動場所として提供しました。また、近隣保育園の運動会開催のため施設を貸し出すほか、地域文化活動の支援として、太鼓団体に対し通年で施設を提供しました。これらの取組を通じて、地域の教育活動、スポーツ活動及び文化活動の継続を支援しました。</p>
5. 図書館の区民開放	<p>文京区の大学図書館連携制度により、夏季休業及び春期休業中に文京区民を対象に図書館を開放しています。</p>	<p>2025年度実績</p> <p>夏季（21日間開放）：12名</p> <p>春季（19日間開放）：1名</p>

以上